

# 第5期 雄武町総合計画 後期実施計画書

様式1

No. 09000110

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※後期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	1	農業の振興	事業優先度	B		
単位施策	5	農業による地域の活性化	政策事務分類	1	単独自治事務(例規)	
事業名	集会施設改修等整備事業		見直し年度			
事業期間	平成25年度～平成27年度		担当課	9	産業振興課	
事業主体	雄武町		関係課		#N/A	
事業指標	整備対象施設数				#N/A	
事業目標	対象施設 3件		ハード/ソフト 事業区分	1	ハード事業	
住民参加	無		関係例規・法令名	無		
住民協働	無		関係個別計画名	無		

全体計画 事業内容		平成 25 年度 事業内容	平成 26 年度 事業内容	平成 27 年度 事業内容	平成 28 年度 事業内容	平成 29 年度 事業内容
計 画 内 容	農業地域の集会施設整備調査 施設改修工事	整備調査	整備調査	幌内北農作業管理休養施設 改修工事 1,300千円		
	事業費(千円)	1,300	0	0	1,300	0
計 画 事 業 費	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
	その他	0				
一般財源	1,300			1,300		
実 績 事 業 費	事業費(千円)	1,264	0	0	1,264	0
	財源内訳					
	国庫支出金	0				
	道支出金	0				
	地方債	0				
その他	0					
一般財源	1,264	0		1,264		
関 連 事 項	特定財源の名称		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)
	【評価・実績】		整備調査	整備調査 幌内北農作業管理休養施設 改修工事の契約締結	幌内北農作業管理休養施設 (※H26年度繰越明許)	
			※事務事業評価結果	※事務事業評価結果 A-継続/現状維持	※事務事業評価結果 A-終了	※事務事業評価結果
	前期計画からの継続 (継続無し)	年度目標値	3件	2施設の調査	1施設の改修、2施設の調査	
	第6期計画への継続 (継続無し)	年度達成率	#DIV/0!	#DIV/0!	97%	#DIV/0!
	全体達成率	0%	0%	97%	97%	
	備考欄					

事業名	集会施設改修等整備事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	横田 和幸
		評価者 作成者 職氏名	農務係長	小野 隆行

様式1  
平成27年度実施  
平成28年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	中山間活性化施設、中雄武集落センター、幌内北農作業管理休養施設	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	整備対象施設								
【抱える課題やニーズは】	施設の老朽化	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	施設の健全な維持	① 施設の改修	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成27年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1施設</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成27年度	目標値	1施設	実績値	1施設	達成度	100.0%
目標年度	平成27年度										
目標値	1施設										
実績値	1施設										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したいか】 ※成果=目的	地域住民の快適な利用	② 施設の調査	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成27年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>2施設</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>2施設</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成27年度	目標値	2施設	実績値	2施設	達成度	100.0%
目標年度	平成27年度										
目標値	2施設										
実績値	2施設										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	施設の改修	幌内北農作業管理休養施設改修工事を実施した。(※H26年度繰越明許費)									
	施設の調査	施設(中山間活性化施設、中雄武集落センター)の老朽化等を確認し、今後の改修等に向け調査、確認を行った。									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	施設の維持管理は、良好な施設環境を保つため必要である。
必要/概ね必要	<input type="checkbox"/>	全部	
課題あり	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	<input checked="" type="checkbox"/>	設定した目標値の達成状況	施設の改修及び老朽化等を確認し、適切な維持管理が図られた。
有効/概ね有効	<input type="checkbox"/>	達成	
課題あり	<input type="checkbox"/>	ほぼ達成 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	<input checked="" type="checkbox"/>	判断の理由	事前調査による施設の状態を確認し、必要最小限の改修とした。
効率的/概ね効率的	<input type="checkbox"/>	事業費抑制	
課題あり	<input type="checkbox"/>	人員削減 時間短縮・作業軽減 その他	

(4)事務事業の公平性

公平	<input type="checkbox"/>	判断の理由	町の公共施設の維持管理であり公平であると判断する。
公平/概ね公平	<input type="checkbox"/>	受益者負担がある	
公平でない	<input checked="" type="checkbox"/>	受益者負担がない 受益が一部に偏る その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
計画どおり施設の改修及び老朽化等を確認し、施設の適切な維持を図った。		

今後の展開方向  
(Action)

終了		
各施設の改修については、調査の結果、当面は必要ないと判断したことから終了とする。		

※展開方向の区分  
○継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
○終了 ○休止 ○廃止